



令和3年度地域おこし協力隊活動報告

上越市 柿崎区 地域おこし協力隊

筒井 惇貴



活動の概要



- 活動地域
柿崎区 水野・下牧・平沢 集落
- 活動期間
令和2年7月1日～令和5年6月31日
- 活動内容(ミッション)



① 農業振興

中山間地域における農業技術習得、農地の維持管理。

② 特産品の開発、販路拡大

集落で作る、そば・もちの生産技術習得、と販路拡大支援。

③ 地域振興

地域行事への参加や高齢者世帯の除雪作業など。

地域に新たな移住者を呼び込む活動。





活動① 稲作・そば栽培の技術の習得

- ・ 2年目の田んぼ作業。昨年教わったことを思い出しながら、初めて行う作業にも挑戦。
- ・ 今年から、そばの栽培にも携わりました。

田植え



稲刈り



蕎麦狩り



年間通して、田んぼに携わるのは今年が初。稲の生長過程をまじかで見ることができました。田植えから稲刈りまで、機械に乗る機会が多く、様々な技術を教えて頂きました。また、そばも生産工程も学ぶことができた1年でした。一方で、耕作放棄地の増加、農地の維持における課題にも直面し、今後は解決策の模索をしていきたい。



活動②特産品の技術継承

- 蕎麦・餅・笹だんごの生産工程を、教わり、自身の技術にも磨きをかけました。



春から秋までは、笹だんごを作り、冬は蕎麦と餅を作ります。
地域の皆様から、作業一つ一つを丁寧に教わり、今後の担い手になれるように尽力しました。
蕎麦打ちは去年から練習していることもあり、1人でも打つことが出来るようになりました。
今後は販路拡大にも力を入れていこうと考えています。

活動③移住者の呼び込み活動

新潟県上越市柿崎区「水野・下牧」集落見学ツアー
自然に抱かれた、米山の玄関口
水野・下牧 

ツアー参加者特典

- ・交通費補助 (新幹線代、高速代含む)
- ・美味しい日本酒飲み放題
- ・農家の朝食！
- ・棚田米プレゼント

移住希望者、新規就農希望者必見
1泊2日・里山暮らし体験!
 (日帰りプランもご用意できます。)

13:00 柿崎駅集合
 憧れの田舎暮らしへ、第一歩。将来の仲間たちと、山と海を回り、新しい生活を描こう！空き家はもちろん、農業を始めたい方へのサポート体制は先輩農家さんが案内してくれます。

13:30 柿崎区内見学
 里山暮らしは、意外と便利！暮らしよりや、移住に向けた準備など、気になることは、地元住民、先輩移住者が何でもお答えします。地元スーパーの食材は、絶品ですよ！

14:00 水野・下牧集落見学
 集落に入れば、棚田越しに日本海が一望できます！山から海までは車で約15分！季節ごとに変わる、自然の景色が日々の生活を彩ります。

途中休憩
 こだわりの古民家「カールベクスハウス」見学！古民家再生で評判の高い、ドイツ人建築家カールベクスが手掛けた、新たな再生古民家！山と海両方を愉しめる絶好のロケーションで、眺めも最高。こだわりの古民家で、憧れのスローライフを始めませんか？

16:30 田舎体験ハウスチェックイン
 風情の残る幼稚園を改装した「田舎体験ハウス」夜は夜景、朝は妙高連山と日本海のパノラマを望むことができます。日本海に沈む、夕日は絶景ですよ！

18:00 夕食
 美味しい食事をご用意します！地元の方々と交流しながら、山間ならではの旬の食材を味わってください。自然の味は一度食べたら、忘れられなくなります！

申込・問い合わせ先
柿崎を食べる会
 〒949-3234 新潟県上越市柿崎区高寺310-1
 電話 025-520-6003 E-mail kakizakiwotaberukai@live.jp

※体験内容は、季節に応じて異なります。
 ※地域の状況により、ご要望に対応できない場合もございますのでご了承ください。

SNSでも生活の様子を配信しています！
 

お申込み方法 電話、E-mail、SNSのメッセージからお申込みください。



下牧町内会長と協力して、移住希望者向けの集落ツアーを企画。みんなで、竹を切って運んで、流しそうめんをするなど、集落での暮らしぶりを楽しんでもらいました。

古民家改修で小さな集落の挑戦

「田舎暮らしの本」の取材を受け、再生古民家への移住者も積極的に呼び込んでます。カールベクスハウス「いなば」
<https://kb-house.com/>

4400㎡
 120坪 100.00㎡
 建築費 1億5000万円
 完成予定 2023年夏

「田舎暮らしの本」の取材を受け、再生古民家への移住者も積極的に呼び込んでます。カールベクスハウス「いなば」
<https://kb-house.com/>

「田舎暮らしの本」の取材を受け、再生古民家への移住者も積極的に呼び込んでます。カールベクスハウス「いなば」
<https://kb-house.com/>

活動④その他



新潟県内の地域おこし協力隊とも交流し、情報や意見を交換しています。月に一回は、オンラインで交流。運営にも携わりながら、情報交換の場を作ってます。
→トークライブラリー
https://www.instagram.com/niigata_kyoryoku_talklibrary/



地域の夏祭りでは、チラシを作らせて頂きました。コロナウィルス感染予防のため、例年より小さめの規模で開催致しました。スカイランタンとミュージック花火を皆様に楽しんで頂きました。



地域での生活ぶり

- ・自然と向き合いながらの生活。
- ・イベントや集落行事にも参加します！



地元小学生の田植え体験！



晴れた日にサクッと米山登山



夏は、草刈りが日課にです



屋根のペンキ塗り
寒くなる前に、冬支度



下牧集落秋祭り
おしゃべりに花が咲きます



冬の朝は、除雪から！

地域資源と食文化



山には沢山の資源と御馳走があります。
地域の皆様にレシピを教わり、郷土料理の継承にも励みました！

1年間を振り返って

- 1年目に引き続き農繁期は、田んぼ作業が中心。
- 今年度は、機械に乗らせてもらえる機会も多く、就農に向けた、技術も指導して頂きました。
- 耕作放棄地の増加も目の当たりにする。しかし、農地維持や担い手に関する課題解決の糸口は見つからず。
- 活動集落の、蕎麦と餅の生産組合にも携わることができ、現状の立ち位置は把握できました。
- 退任後の仕事の一つに考えた蕎麦作りの技術を教えて頂きました。今後は、自身の技術を磨きつつ、販路についても考えていきます。
- 移住者の呼び込み活動については、集落ツアーをきっかけに、前向きに検討してくれている方々と出会うことができました。

令和4年度の活動内容

- 就農に向けた、さらなる農業技術の習得。
- 就農のために、必要な免許の取得。
- 蕎麦、餅、笹だんご作りの技術に磨きをかけ、商品開発と販路開拓に向けた取り組み。
- 下牧カールベックスハウスへの入居者を中心に、移住者の呼び込み活動。
- 退任後の就農研修に向けた準備。
- 退任後、自身の活動に活用するためのウェブページの作成。